

おかたに病院 緩和ケア病棟 ご案内

病棟理念

地域に暮らす人々が
さいごまで尊厳をもって
安らかにすごせるよう
医療・ケア・支援を行います

緩和ケア病棟とは

○がんに伴う身体的・精神的なつらさに

対して、症状緩和を目的とした

医療・ケアを行う病棟です

○緩和ケア病棟の特徴を理解された方が

対象となります

緩和ケア病棟基本方針

- がんと診断された患者さまが、心身の苦痛をできるだけ和らげ、快適な生活を送ることができるよう医療・ケアを行います
- 患者さまが住み慣れたところに戻ることができるよう地域の医療機関やサービス事業所等と連携をします
- 患者さま、ご家族の価値観、意向を尊重し、その人らしくすごせるように支援します
- 多職種でチームを組み、患者さまの生活の質を維持・向上することを目指します
- 患者さま、ご家族とのコミュニケーションを大切にし、気持ちに寄り添ったケアを行います



- がんの患者さまで、心身に苦痛症状があり、その症状緩和が必要な方
- 治療が難しい病状であることを理解されていること（患者さまが病状理解、意思確認が難しい場合は、ご家族の理解と意思確認が必要です）
- 当院の緩和ケア病棟について理解し、患者さま、ご家族が緩和ケア病棟の入院を希望されていること
- 心臓マッサージや気管内挿管など苦痛を伴う延命措置は行わないことに同意されていること



- 患者さま、ご家族が退院を希望され、退院可能な環境が整えられていること
- 病気・症状が安定し、通院治療や在宅療養が可能と判断されていること
- 病気に対する症状緩和以外の治療を希望されていること
- 人工呼吸器等の延命処置を希望されていること



○緩和ケア病棟入院費用（概算）

※限度額適用 標準負担額認定証の発行手続きをしていただくと、ひと月の医療費の上限が決まりますので上限以上の医療費のお支払はございません
 ※一部含まれない薬剤はあります。別途食事代が必要となります

	入院 1 日 (30 日まで)	入院 1 日 (31~60 日)	入院 1 日 (61 日以上)
1 割負担	約 5,200 円	約 4,600 円	約 3,400 円
2 割負担	約 10,400 円	約 9,200 円	約 6,800 円
3 割負担	約 15,600 円	約 13,800 円	約 10,200 円

◎差額ベッド料はいただいておりません（個室料無料です）

◎無料低額診療制度も実施しておりますので、減免承認が決定すれば無料もしくは減額で医療を受けることができます



患者さまに寄り添うチームケア

おかたに病院の緩和ケア病棟では、医師・看護師はもちろん、そのほかの専門スタッフとともにチームで緩和ケアを提供させていただきます。各専門職が直接患者さまやご家族と関わり、少しでもつらさを和らげるなど、希望に寄り添えるようケアを行います。また多職種で話し合い、必要なケアが行えるようにしていきます。

○医師

身体や精神の苦痛症状の病態・症状の原因を把握し、最大限苦痛緩和ができるように薬の調整などに対応します

○病棟看護師

様々な視点から患者さま・ご家族の苦痛について考え、緩和ケアや日常生活の援助を行います。また、治療や療養生活について患者さまやご家族の意向を確認し希望に寄り添えるよう関わります

○緩和ケア認定看護師

専門的な知識や経験を活かして関わるスタッフと連携を行いよりよい緩和ケアに努めます

○ソーシャルワーカー

患者さま・ご家族の心理的な苦痛や社会的な問題（療養先への不安、医療費についてなど）について、ご意向を確認しながら、相談や支援します

○薬剤師

薬物療法の専門家として、患者さまの症状や治療計画を薬学的視点から評価し、症状緩和ができるようにします

○理学療法士

日常生活動作の維持や生活の質が改善できるようリハビリを行います

身体的な苦痛緩和だけでなく、患者さまやご家族の希望に寄り添えるようにサポートを行います

○言語聴覚士

最期の時まで口から食べることができるよう、嚥下機能の評価や訓練、病状に合わせた食事摂取の方法を検討します

医師からのメッセージ

現在、日本人の2人に1人は生涯のうち一度はがんに罹患し、3人に1人はがんで亡くなる時代となっています。

がんになるとそれ自体の症状の他に、痛みや全身倦怠感など身体症状による苦痛や、気分の落ち込みや悲しみといった精神的な苦痛を経験します。また社会的な役割や仕事を失う社会的苦痛、死への恐怖や自己の存在と意味の消滅から生じる苦痛（スピリチュアルペイン）も伴うといえます。

緩和ケアとは、これらの苦痛（身体的苦痛、精神的苦痛、社会的苦痛、スピリチュアルペイン）を和らげることで、その人が自分らしい生活を送られるようにケアをすることです。また、その人のご家族やその人に関わる全ての方も緩和ケアの対象となります。

岡谷会・おかたに病院は設立時から地域の方々とともに歩んできました。

そうした中で岡谷会・おかたに病院はこれまでも一生懸命に緩和ケアに取り組んできました。今後は緩和ケア病棟を発足し、より一層緩和ケアに取り組んでまいります。

緩和ケアは、がんと診断された時点からがんの治療とともに始まります。入院（緩和ケア病棟）だけが緩和ケアを提供する場ではありません。外来・診療所、入院（地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟）、在宅（訪問診療、訪問看護）でも緩和ケアを提供します。

岡谷会・おかたに病院はがん治療を受けている全ての方に寄り添い、そしてその人らしい生活を送られるように一つのチームとなり、患者さまやご家族、その人に関わる全ての方をサポートします。

おかたに病院 緩和ケア病棟 医師
水野 渉





入院までの流れ



入院を希望の方は患者支援課にご連絡ください



診療情報提供書・看護サマリーをいただきます



いただいた書類をもとに受け入れ判断をします



面談を受けていただきます



受け入れの日程調整を行います

問い合わせ先

おかたに病院 患者支援課

0742-63-7700 (代表)

0742-63-7706 (直通FAX)



◎地域に密着したきめ細かなサポート体制

おかたに病院では、入院診療だけではなく、自宅で療養される方の訪問診療、訪問リハビリテーションなども行っております。さらに法人内だけにとどまらず、地域の病院や専門機関との連携もしており、地域で暮らす方が、安心して過ごせるよう医療・介護の支援を行っています。



病院

- おかたに病院



訪問看護ステーション

- ぬくもりポート
- あじさい



ヘルプステーション

- 岡谷会ホームヘルプステーション
- ホームヘルプステーション郡山



デイサービスセンター

- デイサービスセンターせいび
- メディカルフィットネス
- あおがき（さくら診療内）



診療所

- さくら診療所・高畑診療所
- 新大宮診療所・佐保川診療所
- 片桐民主診療所・小泉診療所



介護老人保健施設

- やくしの里



居宅介護支援事業所

- 岡谷会ケアプランセンター
- 岡谷会ケアプランセンターつくし
- 片桐ケアプランセンター





☎ : 0742-63-7700

〒630-8141 奈良市南京終町 1 丁目 25-1

- ・市内循環バス八軒町下車徒歩 3 分
- ・JR 京終駅徒歩 3 分
- ・おかたに病院巡回送迎バス

運行: おかたに病院—ザ・ビッグエクストラ—セントアージュ—
岡谷館本館—おかたに病院の間

(時刻表は病院受付、または、ホームページ内にあります)

